

家族みんながもっと笑顔に！！ 「家事シェア（共有）」のススメ

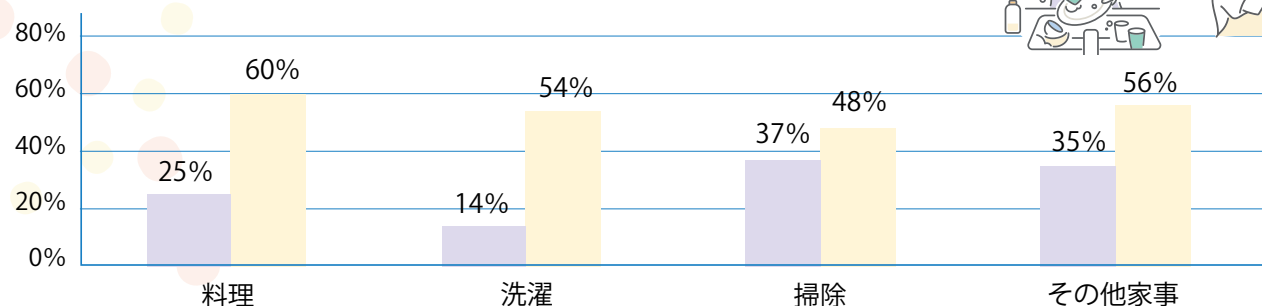
第2弾 /

令和6年10月10日から11月11日まで、「家事シェア推進キャンペーン」を行い、「家事シェア」の実態を調査しました。ご回答をいただきました80人の皆さま、ご協力ありがとうございました。
アンケート結果から「家事シェア」について考えてみましょう。

アンケート結果からわかること

01 私が家事をしている

男性 女性



02 休日の家事時間の差は2倍以上！

※家事には育児・介護も含む

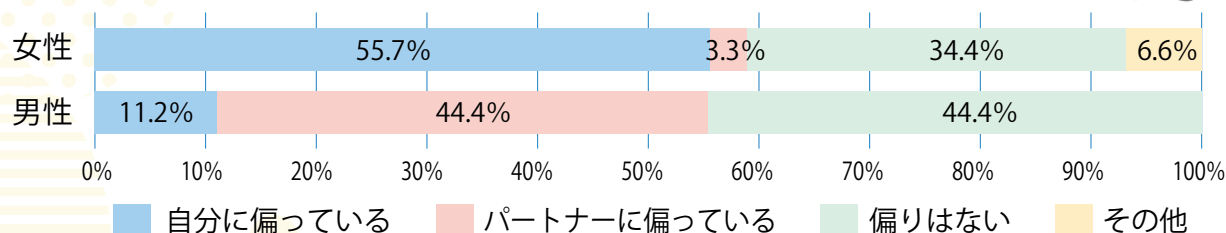
男性・・・2時間1分

女性・・・4時間54分

家事は女性がやるものと思いませんか？

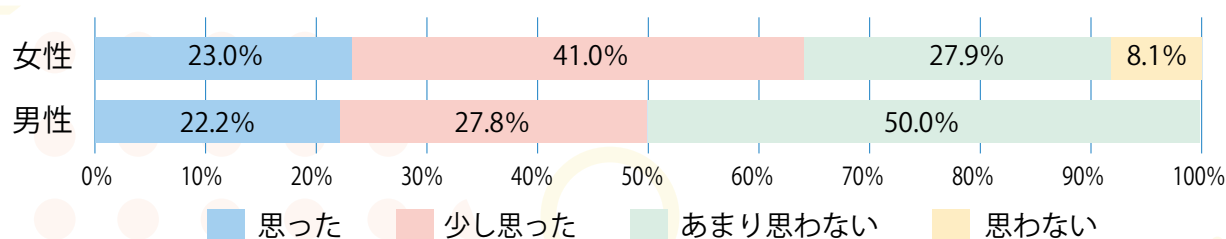
03 男性・女性ともに過半数が偏りを感じている！

役割に偏りを感じましたか？



04 家事シェアのチャンス！

家事分担を見直してみようと思いましたが？



05 アンケート回答者の「家事シェア」に向けた意気込み

- お互いが心地よく生活が出来るように、家事についてきちんと話し合う事が大事。
(10～20代女性)
- 家事をパートナーに丸投げにせず、思いやりを持って、家族の生活の質が上がるようにしていきたい。
(30代男性)
- 何の家事を、誰が、いつやるかしっかり決めて、二人とも幸せでありたい。
(50代女性)
- 家事が偏っているので少しずつ見直していきたい。
(40代男性)
- 互いにフォローしあう！
(10～20代男性)
- 家事シェアによって暮らしにゆとりが生まれるので、今後も継続していきたい。
(30代女性)

家事シェアのコツ！

いっしょに家事をして、感謝しあうことで家族の仲が深まるよ～

ふたりでパラレル家事

朝食を作っている間に、もうひとりが洗濯。2人同時に別の家事で効率よく。



家事の断捨離

シェアが難しい家事は、生活家電や第三者サービスを利用したり、休日のみという選択も。

感謝の気持ちを言葉に

「ありがとう」の言葉を伝えましょう。率先してやる思いやりを持ちましょう。



家事・育児シェア見える化シートをご活用ください

県立西邑楽高等学校芸術科美術コースの生徒と協力して作成しました。シートを活用することで、家事・育児の現状が見える化できます。家庭内で家事・育児分担を話し合うきっかけにしてください。家事シェアで、心地よく暮らしていきましょう。

こちらからダウンロードできます▼



※詳しくは、多文化協働課（内線261）へ。